

平成26年度ふるさと寄附金のご報告

ふるさと寄附金ってなに？

ふるさと寄附金とは「自分が生まれ育ったふるさとを大切にしたい」、「ふるさとの発展に貢献したい」という気持ちをかたちにするもので、応援したいと思う地方自治体に対し寄附金を送ることです。

平成26年度ふるさと寄附金

■件数と寄附金額

件数 3,247件 金額 35,447,000円

■ふるさと応援基金への積立額

金額 22,447,041円

※ふるさと寄附金からお礼の品や手数料等の経費を差し引いた金額です。

■ふるさと応援基金残高（平成26年度末現在）

金額 36,550,212円

ふるさと寄附金の活用の仕方

猿払村では下記のとおり目的ごとに基金を積立て、ふるさと寄附金が活用されます。また、平成26年度にいただいた寄附金額について用途目的ごとに掲載します。

1. 地域の歴史文化の振興 1,260,000円
～地域文化の伝承及び育成に関する取組み～
例：文化・芸術講演会の開催、村民文化祭の開催
2. 魅力ある地域産業の推進 6,338,000円
～特産品の育成及び地域産業の振興に関する取組み～
例：漁船保管施設拡張事業、新規就農者や後継者育成の取組み、中小企業指導事業、さるふつブランドの展開と販路拡大の取組み
3. 自然環境の保全と共生 4,136,000円
～自然環境並びに地域景観の保全に関する取組み～
例：クリーン運動等の実施による地域景観の保全に関する取組み、エゾシカ対策等の実施による希少な野生動植物の適切な管理
4. 地域福祉活動の活性化 2,362,000円
～高齢者の生活を支援する地域づくりに関する福祉サービスの充実～
例：健康相談等による自主的な健康づくりの推進、機能訓練教室の実施による介護予防の推進
5. 青少年の健全育成の推進 5,383,000円
～青少年の健全育成及び少子高齢化対策並びに教育環境整備に関する取組み～
例：社会科見学等の実施による社会参加活動の促進、
中学人研修生などの交流による国際理解教室の推進
6. その他・猿払村づくり 15,968,000円
～その他目的達成のため、ふるさと猿払村づくり全般に関する取組み～
例：情報通信基盤整備事業による情報通信の向上、道路網の整備等による交通の利便性向上